

# WAP551およびWAP561アクセスポイントでの電子メールアラートステータスの表示

## 目的

[Email Alert Operational Status]には、アクセスポイントで生成されたsyslogメッセージに基づいて送信される電子メールアラートに関する情報が表示されます。この情報から、送信された電子メールの数と送信に失敗した電子メールの数を確認できます。また、最後の電子メールがいつ送信されたかを確認できます。電子メールアラートを設定するには、『[WAP551およびWAP561アクセスポイントでの電子メールアラートの設定](#)』を参照してください。この記事では、WAP551およびWAP561の電子メールアラートステータスを表示する方法について説明します。

## 該当するデバイス

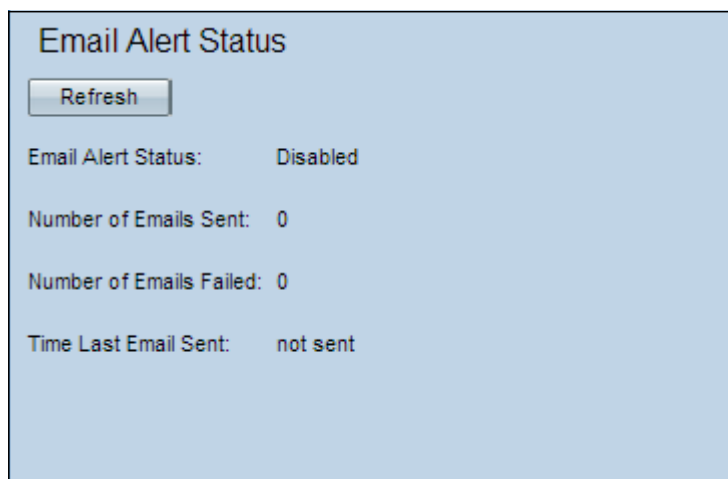
- ・ WAP551
- ・ WAP561

## [Software Version]

- ・1.0.4.2

## 電子メールアラートのステータス

ステップ1:Web構成ユーティリティにログインし、[Status and Statistics] > [Email Alert Status]を選択します。[電子メールの警告の状態]ページが開きます。



[Email Alert Status]ページには、次の情報が表示されます。

- ・ Eメールアラートステータス：このフィールドには、Eメールアラートの動作ステータスが表示されます。
- ・ Number of Emails Sent：このフィールドには、これまでに送信された電子メールの数が表示されます。範囲は32ビットの符号なし整数です。デフォルト値は0です。
- ・ Number of Emails Failed：このフィールドには、これまでの電子メール障害の数が表示

されます。範囲は32ビットの符号なし整数です。デフォルト値は 0 です。

- ・ 最後の電子メール送信以降の時間：このフィールドには、最後の電子メール送信以降の時間が表示されます。このデフォルトの形式は、*[Day Month Date Hours]*です。分:秒の年。WAPから電子メールが送信されていない場合は、「未送信」と表示されます。

ステップ2: ( オプション ) 現在のステータスを反映するように統計情報を更新するには、**[更新]**をクリックします。